

# 安全 体感

VR TRAINING  SAFETY EXPERIENCE

## VR トレーニング



## 建設現場における重機災害体験

監修：東芝インフラシステムズ株式会社



スタンドアロン型  
Oculus Quest



PC接続型  
HTC VIVE

スタンドアロン/PC マルチデバイス対応

ご利用される環境に応じて、単体で手軽に利用できるスタンドアロン型や PC に繋いで大画面に投影しながら体験を共有できる PC 型など運用機器を自由に頂けるマルチデバイス対応。

### 被害者、オペレーターの立場を理解

建設現場等で一般的に使用される「バックホー」「移動式クレーン」における災害を疑似体験。被災作業者、オペレーターの異なる視点を切り換えて体験する事で、それぞれがどのように見えているのかを理解する事ができます。

重機作業の危険性、安全行動の重要性を再認識する事で、安全意識の向上にお役立て下さい。

### 3 種類の被災を再現

災害シナリオは 3 種類を収録

1. バックホーによるバケットとの激突
2. 移動式クレーンの吊り荷の飛来・落下
3. バックホーによるクローラーへの巻き込まれ

建設現場でも特に起こりがちな災害を選んで疑似体験頂けます。







## case 1

### バックホー バケットによる激突

バックホー周辺で資材移動をしていた現場作業員が、誤ってブームの旋回範囲内に入ってしまう、バケットが激突してしまう重大災害が発生。

バックホーの旋回範囲と、運転席からの視界を正しく理解し、周囲の安全確認の徹底を心掛けましょう。



## case 2

### 移動式クレーン 吊り荷の飛来・落下

クレーンでの搬入作業中、ワイヤーの断裂による吊り荷の落下事故が発生。近くを歩行中の作業員が巻き込まれてしまいます。

作業中のクレーン周辺では立入禁止措置を徹底し、作業者は近道行動をとるなどの軽率な行動を慎みましょう。



## case 3

### バックホー クローラーへの巻き込まれ

後退中のバックホーのクローラーに巻き込まれてしまう事故が発生。誤って運転席からの死角に入ってしまう、オペレーターからは視認する事が出来ませんでした。被災作業員の立場と運転手の視点を切り替えて状況を確認し、何故事故が起きてしまったのかを考えてみましょう。

ショールームにてデモ体験頂けます（完全予約制）

本件に関するお問い合わせ  
株式会社積木製作 担当：下川 / 関根 / 土佐  
資料請求フォームからお問合せください  
<http://tsumikiseisaku.com/vrox/contact/>



株式会社  
**積木製作**  
TSUMIKISEISAKU  
<http://tsumikiseisaku.com/>

〒130-0022  
東京都墨田区江東橋 2-14-7  
錦糸町サンライズビル 9F  
Tel. 03-6666-9220  
Fax. 03-6666-9221